

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラソン吾妻橋浅草		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	49 (回答者数)	15
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	グループ教室の為、小集団かつ異年齢のお子様同士が 関われる	異年齢のお子様同士でのコミュニケーションが取れ、中学 年は低学年の面倒を見る練習・低学年は中学年のやり方 を真似をし、お子様全員が成長に繋がられるよう意識して いる。	お子様達同士での作戦会議やチーム決め等の時間を設 けお子様達自身で考えながら取り組めるよう行っていく。
2	運動療育を主に行い、お子様の年齢に合わせた運動レッ スンを提供できる	一人一人お子様の目標を決め、お子様に合わせた、声掛 け・やり方などを変更しながら取り組んでいる。	お子様の目標のレベルアップを図り、様々な運動能力を 向上できるよう行っていく。
3	お子様、保護者様の満足度	新鮮さを感じてもらうため、毎月違うメニューを取り入れる ことを意識している。その反面、ゲーム形式のものでは、 月の終わりにはいまままで練習してきた成果が発揮できるよ うに工夫をしている。	引き続き、お子様が楽しめ、成長が感じられると思えるメ ニューの考案、開発を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフの専門性の質	経験なども踏まえて、専門性が一律ではないと感じること がある。	普段のミーティングやケース会議などを通して、どのよう な支援方法があるのか、何が適切なのかを常に話し合 い、実行し、実行したあとどうだったかなどフィードバック を行い、常に模索を行っていく。
2	外部との連携	他事業所との連携が少ないため、複数事業所通われてい る方の情報に乏しいと感じることがある。	事業所間で連携が取れるよう、相談支援事業所との関係 性を築いていき、相談させていただくとともに、地域の連 絡会などにも参加し、他事業所の皆様と顔を合わせる機 会を設けていく。
3			